

問1 回路を流れる電流の強さをはかるときに使う器具はどれですか。

1. 乾電池

2. 電圧計

3. 方位磁針

4. 電流計

問2 かん電池をどのようにつなぐと、回路に流れる電流が大きくなりますか。

1. かん電池の交差つなぎ

2. かん電池の逆向きつなぎ

3. かん電池の直列つなぎ

4. かん電池の並列つなぎ

問3 電磁石に流れる電流の向きを逆にすると、電磁石の極はどうなりますか。

1. 極が逆になる

2. 極が消えてなくなる

3. 極は変化しない

4. N極だけになる

問4 コイルを作るとき、導線のまき方として正しいものはどれですか。

1. ばらばらの向きに1回だけまく

2. 同じ向きに何回もまく

3. 1回だけまく

4. 交互にちがう向きにまく

問5 電磁石の実験で、かん電池の代わりに電源装置を使うと、どのような良い点がありますか。

1. 電流の流れる向きを自動的に交互に変え続けることができる。

2. 電磁石の鉄しんを自動的に引き抜くことができる。

3. 時間がたっても同じ大きさの電流を流し続けることができる。

4. 電流が流れているかどうかを音で知らせてくれる。

問6 電磁石のコイルに流れる電流を大きくしたとき、電磁石が引きつける鉄のクリップの数はどうなりますか。

1. 引きつけるクリップの数は変わらない。

2. 引きつけるクリップの数が減る。

3. クリップをまったく引きつけない。

4. 引きつけるクリップの数が増える。

問7 電磁石の近くに方位磁針を置いたとき、乾電池の向きを逆にして電流の向きを反対にすると、方位磁針の針の指す向きはどうなりますか。

1. 針の指す向きが反対になる

2. 針の指す向きは変わらない

3. 針がくるくると回り続ける

4. 針が全く動かなくなる

問8 電磁石の極について、正しい説明をしているものはどれですか。

1. ぼう磁石とはちがって、N極しかありません。

2. ぼう磁石と同じように、N極とS極があります。

3. ぼう磁石とはちがって、S極しかありません。

4. ぼう磁石とはちがって、極はありません。

問9 電磁石のコイルのまき数を50回から100回に増やすと、電磁石の強さはどうなりますか。

1. 変わらない

2. 磁石ではなくなる

3. 強くなる

4. 弱くなる

問10 流れる電流の強さが同じとき、コイルのまき数を多くした電磁石にクリップを近づけると、引きつける力はどうなりますか。

1. クリップをはね返す力に変わる

2. クリップを引きつける力が弱くなる

3. クリップを引きつける力は変わらない

4. クリップを引きつける力が強くなる

問11 電流を流しているときだけ磁石になり、電流をとめると鉄を簡単にはなすことができる性質を利用した道具はどれですか。

1. 永久磁石

2. 電磁石

3. 方位磁針

4. 乾電池

問12 電流計で電流をはかるとき、針の振れが小さくて目盛りが読みにくい場合、－端子はどのように操作しますか。

1. 500mA、50mAの順につなぎかえる

2. 50mA、500mAの順につなぎかえる

3. +端子と－端子を逆につなぎかえる

4. スイッチを切ってつなぎかえるのをやめる

問13 電磁石のコイルのまき数を多くしたとき、電磁石の力が強くなったことをたしかめるために、引きつけられて持ち上げるものの数として調べるものはどれですか。

1. 方位磁針の数

2. スイッチの数

3. ゼムクリップの数

4. 乾電池の数